

大阪フロイデニュース

Freude

vol. 17.1号 2023.11.1.wed

11/8(水) } 18:30~
11/15(水) } 11:00
11/22(水) } 教会であ
11/29(水) } もの語り

10月12日おつかれさまでした！マスク無し！応援ナシの自前団員での演奏！よって、楽譜外しの暗譜！休憩なし&立ちっぱなし！ コロナ禍での2020~2022にできていなかった「大阪フロイデ本来のスタイル」ができました。(休憩なし！は、曲目によりますが^^;)

1年間の練習期間、という長丁場、コロナは決してなくなったわけではなく、辛いときもあったし、また、大切な仲間の旅立ちもありました。それでも「モーツァルト・レクイエム」という音楽のパワーに助けられて、団員がたくさん集まってくれて、山も谷も乗り越えて、演奏会を実現することができました。レクイエムのあと、沈黙を破ったのは岡村先生の「ブルーヴィ！」、ソリストの先生方と一緒に歌うことができた「アヴェ・ヴェルム・コルプス」、あのあたたかい長く長く続いた拍手。本当に嬉しかったですよね。いろんな意味で、大阪フロイデ合唱団の筋肉をつけることとなったシーズンでした。みんなよく頑張りました！ありがとう！

さあ、ハイドン「パウケン・ミサ」の始まり始まり！

ハイドン (Franz Joseph Haydn, 1732. 3. 31-1809. 5. 31) は、生涯の殆どをオーストリア エステルハーヅ家に仕え、楽長、作曲家としてだけでなく楽団員のとりまとめ、新曲の演奏家出演交渉など侯爵家の音楽全てを仕切っていました。ハイドンは1790年、当主の交代のタイミングで一時期侯爵家を離れますが、1794年ニコラウス二世がエステルハーヅ家の当主となると、再びハイドンは呼び戻され、ニコラウス二世の命により、夫人のマリア・ヘルメネギルトの命名日の祝祭のために、毎年新しいミサ曲を作曲する事となりました。これが「後期六大ミサ」です。作曲年としては1796年「パウケン・ミサ」「ハイリッヒ・ミサ」、1798年「ネルソン・ミサ」、1799年「テレジア・ミサ」、1801年「天地創造ミサ」、1802年「ハルモニ・ミサ」。当時のヨーロッパはフランス革命→ナポレオン、という時代が揺れに揺れたとき。6曲それぞれにその時々状況が反映されています。

大阪フロイデはこれまで、ネルソン、テレジア、天地創造ミサ、を演奏しました。今回はハイドンシリーズ第4弾。「パウケン・ミサ」は「戦時のミサ」という名前でも知っている方も多いと思います。「パウケン・ミサ (Pauken はドイツ語でティンパニ)」は、アニウス・デイでティンパニが活躍することから、「戦時のミサ」の呼称は、作曲当時オーストリア南東部に対するナポレオン軍の侵攻により、ウィーンも脅威にさらされていた時代背景から名づけられています。

モーツァルト没後18年も長く生きたハイドン。その晩年の作品は、時代的にはロマン派にもつながる、情感豊かな美しさです。モツレクとは異なる難しさ！そして達成感、めくるめく音楽のワクワク感。

今回も、昨年決めた団費と協力金のルールに従って運営していきます。つまり、演奏会のために必要な練習を設定する上で、団員数が少ない (= 団費収入が足りない) 場合は、団費以外に協力金をお願いする、というもの。(もちろん、みなさんと相談して) 演奏会のチケット収入と演奏会費についても、同様です。これらはどちらも、団員がいっぱい集まれば、団費やたくさんの方で拡大するチケット代、でまかなえる話！

なによりも、この大曲をたくさんの仲間と歌いたい。お友達、誘ってください！

全員で団員募集に取り組みよう！こんなに楽しいこと！みんなに分けよう！がんばろー！

絶賛発売中 ●楽譜：ハイドン「パウケン・ミサ」 モーツァルト「kv.47」「kv.47b」3冊セット 6000円

●練習CD：音取CD各パート500円、参考演奏CD500円

音取CDはフリー音源からダウンロードしたものです。電子声の歌詞入りしかないので、それを使っていますが、歌詞はあくまで発音のタイミングなどのめやすです。発音はマネしないでね。また、楽譜上の小さい音符、装飾音のリズムは、練習時の亀井先生指示に従ってください。CDでは省略されたり違ったリズムだったりしています。参考演奏はあくまで一例。本番間近になると「違う演奏を聴く」のは邪魔になりますが、今のうちならいろいろ聴いてもオッケー。ぜひ、ご自身でも、いまのうちにいろいろ調べてみてください。

♪歌う仲間を募ろう！チラシを置こう、貼ろう、配ろう！♪

継続団員は11月1日現在、S16、A15、T9、B8 合計48名

う～ん、これでは寂しい～！

- 募集チラシを置いてもらおう。図書館、公民館、行きつけの喫茶店！
- ポスターやチラシを貼らせてもらえるところがあれば貼って！ カラー版用意します！
⇒⇒ 置いたチラシ、貼ったポスターは、後のメンテも忘れずに。ときどき見に行きましょう！
- チラシ配り 聴きに行ったコンサートの行きまたは帰り、チラシを配りましょう！

・配るチラシは自分で持参	・ホール建物敷地内では配らない。(シンフォニーは公園を抜けたところいずみホールは階段の下で配りましょう。)	・ホール側の人に注意されたら謝って、すぐにやめましょう。	・来場者の通行の邪魔をしない。(立ちほだからない)	・斜め前から取りやすい位置で、相手の空いている手に持っていてくと受取率アップ	・チラシは相手に見えやすい向きで。見せながら「お願いします」と声をかけましょう。	・無言で通り過ぎる人が居ても決してくさらない。	・決して無理はしない
--------------	---	------------------------------	---------------------------	--	--	-------------------------	------------

11月12月の演奏会抜粋。チラシ配りは開演後。曲目にもよりますが開演後1時間半めやすで閉演です。時間をみはからって行こう。自分が聴きに行った帰りだといいよね。この他、各地市民ホール等でもぜひ！

日時	ホール	内容
11/11(土)13:30 開演	シンフォニーホール	大阪交響楽団「ハイドン 39 番」「モツレク」
11/11(土)17:00 開演	シンフォニーホール	大阪交響楽団「ハイドン 39 番」「モツレク」
11/18(土)14:00 開演	シンフォニーホール	関西フィル定期
11/24(金)19:00 開演	シンフォニーホール	センチュリー定期
12/3(日)15:00 開演	大阪城ホール	一万人の第九 ★
12/9(土)14:30 開演	シンフォニーホール	関西フィル「第九」
12/10(日)14:00 開演	いずみホール	関西歌劇団「歌の贈り物」由也先生出演！
12/14(木)19:00 開演	シンフォニーホール	センチュリー「ハイドンマラソン」63番、98番
12/17(日)14:00 開演	シンフォニーホール	井上道義 & 大阪フィル「最後の第九」
12/24(日)13:30 開演	シンフォニーホール	テレマン「100人の第九」
12/28(木)19:00 開演	シンフォニーホール	センチュリー「第九」

★今年も、一万人の第九「チラシ配り大会」トライします。様子を知ってる方、教えてください！

大阪フロイデ合唱団 2023年10月12日公演まとめ

モーツァルト「サンクタマリア、マーテルデイ」「レクイエム」「アヴェ・ヴェルム・コルプス」

1) 団員数

	ソプラノ	アルト	テノール	バス	合計
前回からの継続数	15	12	8	4	39
新入団&復帰	7	6	1	6	20
途中休団	-1	-1		-1	-3
本番直前お休み		-1		-1	-2
出演数	21	16	9	8	54

衛藤誠君はテナーでの継続者でカウント
劉さんはバス新人でカウント
転勤の楠川さん、空へ引越しの板井さん含む

2) チケットの販売実績と入場者数

	S席	A席	B席	合計
全席数	705	76	40	821
招待	7	0	0	7
団内拡大数	526	43	35	604
いづみホール	10	4	0	14
当日窓口	11	0	5	16
申込合計	547	47	40	634
残席数	151	29	0	180
入場者数	481	42	30	553
うち招待者	6	0	0	6

団内枚数分布

枚数	人数
3	8
4~9	24
10~14	13
15~19	3
20~29	5
30~	2
合計	55

(☆)
☆
☆
☆

☆は、表彰対象です！

★チケット上位 吉田い(48)、青木(40)、杉田(24)、藤田と(23)、宮下(21)、荻野(20)、劉(20)、清水(17)
()は枚数 川端(16)、森口(16)、 山下(14)、竹田(14)、片山(13)、李(13)、河合(13)、
佐田(12)、高橋(11)、郷内(11)、山本(11)

★全出席表彰 S松岡、A藤田と、A吉田い、B劉 (全出席該当者、ほかいらしたらお申し出ください)

※亀井先生がチケット17枚です！(表彰色紙は団員対象なので差し上げられません、スママセン)

※表彰対象は全出席&チケット20枚以上でしたが、前回より、全出席&チケット上位者合計20名を対象。

チケット上位者は、拡大15枚以上は全員に。14枚以下は、全出席表彰者の重複受賞辞退があれば、その分をまわして授与人数を決め、継続者優先(おうちまで色紙郵送は基本的には行わない)といたします。

3) 出演団員の振り返りアンケートより (末尾のSATBは、回答者のパート。→はご意見に対する団長コメント)

● 感想、印象

- 途中でパートが変わったが、すごく楽しく練習出来ました。次回もがんばりたいです。T
- ずっとバスを歌っていましたが、今回初めてテノールでレクイエムを歌いました。T
- 新入団で経験も少ないうえ、事情により、練習参加が遅れてしまいましたが、熱心に指導くださった先生方、団員のみなさまのおかげです。感謝です。T
- 譜読みが丁寧で、練習CDもあり、パート分け練習もあったので、未熟な自分でもうたうことができました。B
- 初心者の新入団でしたが、練習の時に山下さんが横についてくださり、違っているところなどすぐにアドバイスいただき助かりました。B
- 初めての参加です。未経験で、思う以上に難しく、声も出ず、タイヘンでしたが、由也先生の発声ご指導、亀井先生の指揮で、集中することが楽しいです。がんばります。
- 今回初めての参加です。引き続き頑張りたいです。B
- 復帰して素晴らしい経験ができました。モツレクは懐かしい曲ですが、記憶力の低下を目の当たりにし、新しい気持ちで取り組むことになりました。A

- ・ 久しぶりで懐かしく、いずみホールへのわくわく、亀井先生の音楽づくり、どれもこれも新鮮です。また新たな歌に挑戦が楽しみです。A
- ・ モーツァルト「レクイエム」はかけがえのない曲で、歌うたびに難しさを覚えます。難しいけど、歌い甲斐のある曲です。B
- ・ 初めての参加です。貴重な体験です、ありがとうございました。B
- ・ レクイエムをみなさんと歌えたのは一生の宝です。自分の葬儀はモツレクで！というくらいに好きな曲になりました。B
- ・ 合唱初心者なので、声の質や心構え、発音など、あらゆる点が未熟でわからないことだらけです、今後もご指導よろしくおねがいいたします。B
- ・ どんどん声が出る田中先生の発声指導、厳しいけれど団員にわかる指導をしてくださる亀井先生、あたたかい団員の方々、初参加でしたが嬉しかったです。S
- ・ 板井さんがいないなんて本当に寂しい。板井さんの思いも感じながら、これからも元気に歌っていけるようがんばりますA
- ・ マスクなしで歌えてうれしかった。やはり、口の開け方とか息の出し方とか、マスクがあるといい切減だったので、今回はちゃんと意識できたと思います。S

○ 感想・印象（団員数に関するもの）

- ・ 男声が増えて自前で演奏できるのは嬉しい。このまま男女とも団員が増えますように。T
- ・ 団員が増えてうれしかった。BAST
- ・ モツレクだから、増えたと思います。次に、どれくらい継続してくださるか、心配です。A
- ・ 応援をお願いせずに、演奏出来てよかった。暗譜しても最後に「応援の人に合わせて見た目上、楽譜をもつ」演奏会が続いたので、以前通り「楽譜をはずす」演奏会をしたかった。今回はうれしい。S
- ・ 男声が増えて嬉しいが、もっと増えてほしい。安定した声になるくらいには、まだもっと欲しい。T
- ・ 男声が増えて心強いです。定着と更にお友達の勧誘のために、懇親の場をつくってはいかががでしょうか？B
(コロナ中は難しかったとは思いますが、全体懇親会でなくても、バス&テノール会とか、、、)

● 演奏会について

- ・ 立ち続けるのが相当しんどかったです。合唱団も椅子を準備して、ソリストの時に座る、というのはいかががでしょうか？S
- いずみホールのひな壇幅では、椅子を置くスペースがありません。一人二人の体調不安の方用に準備はできますが、椅子が並ぶと、特に2段目は、ひなだんを歩く幅すらありません。ご理解ください。
- ・ アンコールがあるのはよいと思う。「アヴェ・ヴェルム・コルプス」はポピュラーだし、お客さんも喜ぶと思います。T
- ・ アンコールの「アヴェ・ヴェルム・コルプス」をレギュラーにしてはどうでしょうか？できれば、最後の曲、としてチラシにも載せられたら。来年の曲はみんな知らないのも一つでも知っている曲があるとお客さんにもアピールしやすい。A
- ・ アンコールのレパートリーを数曲持てるとうい（ラター詩編など）T
- 今回のアヴェ・ヴェルム・コルプス、お客様にも喜んでいただけましたね。ただ、アンコールは、本編の音楽にもよるので「必ず」ということは言えません。曲目によっては、アンコールが演奏会の印象として無い方がよい場合もあります。時間の点もあります。本編がそう長くない場合、アンコールは嬉しいですが、本編が長いときは、お客様も帰りが気になりますよね。演奏会全体として、亀井先生が考えてくださって、今回はアンコールあり、となりました。
- ・ サンクタマリアの最初の音、オルガンで和音だけと思ったら、本番でいきなりワンプレーズの旋律だった。とてもステキだと思ったが、本番でいきなりだったのでびっくりしてしまった。前もって教えておいてほしかった。S

● 練習面で、以下のような意見、希望の声がありました。

○ 暗譜について

- ・ 暗譜で歌えてよかった。このところ「応援の人が暗譜が無理なので、楽譜を持つ」という状態だったが、今回はそれもなく、暗譜で歌えてよかった。S
- ・ やはり暗譜がいいです。楽譜を持たないので、姿勢よく立てたと思います。楽譜があると、楽譜にかじりついて姿勢が悪い人が気になってこっちまで集中できなかった。SA
- ・ 暗譜はタイヘンでしたが、その分、必死に何度も反復練習をしたので、これほど練習したことはありませんでした。目標としてよいと思う。A
- ・ 暗譜はタイヘンでした。B、S
- ・ ミサやレクイエムの典礼文は頭に入っているが、サンクタマリアの歌詞はなかなか覚えられなくて苦労した。B

- 年と共に記憶力が落ちています。暗譜はもちろんめざしますが「精神的な安ど感」の意味で、「楽譜を持つ」ようにできるとありがたいです。B
- 並びについて
 - 男声の立ち位置が、バスとテノールと「いつもと違う」のはなかなか慣れなかった。できれば「こう聴こえたいから今回はこう並び」など、並び方の「ねらい」を教えていただけると、違和感も薄れたのでは？B
 - 男声が横1列だと、周りの声が聴こえてこず、お互いの声が確認できなくて、孤独。B
 - いずみホールの並び上やむを得ないが3列の場合、男声1列女声2列、でも女声も中央付近は、ソリストの後ろで1列状態。横1列状態だと「周りから自分のパートが聴こえてきて安心して歌える」ということができないため、しんどかったです。曲や人数によるのかとは思いますが、過去に、真ん中に男声、左右にソプラノとアルト、とか、男声と女声を左右で、という立ち方もありましたが、そうはいかないのでしょうか。こうすれば、こう聴こえる、という、並びと聴こえ方の関係がよくわからないので、教えていただけたらと思います。（わからないままだと、歌いにくいことのほうに気が行ってしまうので）S、B
- その他
 - パート練習の指導ですが、先生ごとに、指摘してくださるポイントがそれぞれおありだと思ふ。ずっとどちらかの先生だけだと、後半の合わせ練習のときに、認識がずれてしまう。特に、細かい歌い方の指示などは（スラーとか切るとか）9月からの合同練習で初めて言われても、カラダについた癖を直せないところなどあった。指揮者からの細かい指示、という点でみると、男声が遅れているところが多く、自分自身苦勞した。パート練習の指導は、ときどき、かわるがわる、というのはどうでしょうか？B
 - 女声のパート練習で、声の出し方のアドバイスもいただきたいので、ときどき、田中先生の指導を受ける機会もおねがいします。SA
 - 亀井先生、田中先生の御指示は身につけるのに時間を要しました。アヴェ・ヴェルム・コルプスは昨年歌ったそうで、最初から合唱練習でしたが、初心者にとっては初めてなので、一年生向けの「分かれた練習」が欲しかったです。B
 - モツレクは合唱のスキルとして難しいところばかりでした。特にキリエや終曲などのメリスマ的なところ「各自よく練習して！」と言われても、どうしたらよいかかわらず、最後まで合っているのかどうか、、、。難しいところは「練習の仕方」もヒントをいただきたいです。S
 - 難しかったです。基礎練習での、巻き舌、唇ブルブル、も、両方ともできないです。S
 - モツレクは「どこかで（フロイデではなく）歌ったことがある」という人が多かったせいか「自己流」がみついている、発音等、いつまでも先生の指示ではない歌い方の人も多かったと思います。フロイデ経験者も、勝手なうたいやすさ、に馴れきった人も多かったと思う。モツレクに限らず改めてもう一度、ことば読み、音の長さ等、見直す必要があると思います。S
 - 男声が「少数精鋭！」だったせいか、合わせ練習の際も、テナーでの、或いは、バスでの「揃ってなさ」の指導が多かったと思う。実はソプラノの中でもいっぱいいろんな音が入り混じっていて「揃ってなさ」はなかなか激しかったと感じます。どこかのタイミングで、ソプラノも「揃っていないこと」「揃えるにはどうするか」の指導をいただくタイミングがほしいです。（次のときからでも）S
 - 休憩なしで立ちっぱなしでコンディションを保つ、ということが、オケ合せ以降でしか確認できなかったのは、不安でした。「休憩なしで全部を通す」練習が、通常練習の中でも数回あるといいなあ。（先生は通し練習のつもりが、アチコチでつかかってそうならなかった、ということだとは思いますが、、、）S
 - 練習中に頭やカラダがよく動いている人がいました。本番近くでは、先生も注意されていましたが、クセなので、早い時期から指摘してあげたほうがよいと思います。団員同士では言いにくいので、他団で体を揺らしてもオッケーというところがあるようですが、フロイデは違うので。S

→ 練習面にいただいた意見・希望、上記、できるだけ漏れなく載せています。先生方にもこのニュースで見ていただいています。ただし、合唱団の練習は、お稽古ごとではないので、一人一人に合わせて練習をつけることではありません。いい演奏会にするための練習計画を立てて、且つ、都度都度での私たちの出来具合や力量の様子を見ながら、指導が組み立てられます。中には、団員によっては「ちよつと歌いにくい」と感じる指示もあるかもしれませんが、全て「いい演奏会」のための意味を持っています。そのため、上記意見・希望の中には先生に見ていただいた際「気持ちは理解できるが、取り入れることはできない」ということもあるか、と思います。ご了承ください。ただ、団員ひとりひとりが存分に実力を発揮してこそこの合唱です、練習時に自身のクエスチョンマークを抱え続けながら、というのもよくないですね。まずは自身の努力ですが、それでも解決できない疑問があれば、そのときに、先生に質問していくとよいですね。自分で言いにくかったら、パーマネ・団長を利用してくださいね。

● 練習以外。運営面等。

- ・ 川口教会がベースとして使えるので、会場確保がしやすい。荷物も置かせてくれるし、台など貸してくれる。ありがたい。T
- ・ 川口教会がホームグラウンドになったのはよかった。駅から少し遠いが「ここで練習しています」と言える場所があるのは嬉しい。BA
- ・ 川口教会ミサでの演奏は貴重な体験でした。可能なら、また、あいつた機会をいただけると嬉しいです。SSS
- ・ 職場も家も大阪市内ではないため、水曜の夜に参加できない分は、日曜で挽回しようと思っていたため、今現在、日曜練習が回数設けられないのは痛手。B
- ・ 将来的に「月一回の日曜練習」は復活しないでしょうか？B
- ・ 日曜練習は半日集中して練習でき、自分も身についた気持ちになれるので、財政もあると思いますが、もう少し増やせるとよいと思いました。B
- 日曜練習は重要ですね。一方、団費収入を超える練習設定は団員のみなさんと相談して決める必要があります。11月開始1年間の練習クール、年明け、職場の異動がはっきりして団員数が落ち着いた時点で、会計報告含め総会を開き、みなさんと日曜練習の設定について相談したいと思います。演奏会のために必要な練習面としては、少なくとも今回のように後半の練習では、土日練習・日曜練習を設けたい、ということ、先生とも話をしています。
- ・ 日常会計の収支報告、支出の部での項目立てが粗すぎる。B
- ご指摘わかりました。次の会計報告から対応したいと思います。
- ・ 今回中之島ダイビル郵便局にチラシを置かせてもらったら関心を持った人が持って行って15枚くらいなくなったようです。郵便局に置くには審査に1週間くらいかかりましたが、一度審査を通ったら、同じチラシならほかの曲にも置かせてもらえるそうです。T
- ありがとうございます。次回も郵便局に置けるようにしたいので、何か手続き等あるようなら、教えてください。
- ・ X (旧Twitter)、Facebook、がんばります、みなさんもフォロー&リポスト、よろしくおねがいします。A
- ・ 今回は団員名鑑が作成されてよかったです。新入団のお顔とお名前がわかってうれしい。S・S
- ・ 歓迎会、懇親会、打上げ、も、落ち着いたら行きたいですね。練習だけだと親しく話す時間も機会もないので。S
- ・ 打上げをしてほしい！A
- ・ コロナ中は無理でしたが、だんだん団員同士の交流がはかれるといいですね。初期に自己紹介などでも。
- ・ チケット申込集金・写真受付・楽譜・CD販売・団費徴収など、係をまわしていけるといいですね。S
- 係の偏り、のことですね。いつも決まった人に負担になる、ということでしょうか？
ただ、団費とチケット担当など、慣れが必要で、扱金額も大きいものは、係を回すことは難しいと考えています。当番ではなく、責任を持った担当ということでお願いしています。
写真受付と楽譜・CDは、いつも誰がやる、と決まっていることはなくて、今回は、売り出しの日に早く会場に来てくれた人から頼みました。実際の受付時間確保の点でも、早めに来てくれる人に担当していただく必要があるため、お願いした次第です。どれも「お金」を伴うので、都度都度別の人に、というふうにはいかないところが難しいところです。
- ・ 女声の本番衣装、ブラウス「in」は断固反対！アウトでもいいことにしてもらえないか？自由がいいです。S
- ブラウスを自由にしているので「in」をルールにしています。1980年代は「白ブラウス・光らなければOK」でアウトもOKでした。その結果、オーバーブラウスの裾の長さがマチマチ。アマチュアの大合唱自体珍しかった時はそれでもよかったと思いますが、80年代後半になると、お客様からも「女声のブラウスの長さがバラバラなのが見ていて気になる。気が散る」という指摘があり、「in」にした経緯があります。ウエストや体形カバーにはオーバーブラウスにしたい、という気持ちは理解でき、当時も、いろいろ話し合いが持たれました。その結果、結論として「ブラウスは白であればどんなものでもよい、ただし、inにする」となりました。当時の意見としては、オーバーブラウス、且つ、お客様から見苦しくないようにするためには、裾の長さをそろえる必要があり、となると、みんなおそろいのブラウスを設定することになるだろう、そこは、団員に新たな費用負担になり、大阪としては、そこは難しいと思う。という理由です。（神戸は、女声はオリジナルのブラウスを必ず購入するルールにされてますよね）スカートも、巻きスカートなどいろいろ方法はあると思いますので「白であれば、どんなブラウスでもよい」ところのメリットを理解いただいて、ご協力ください。
- ・ 毎週のメールやニュースでこまめに連絡いただけるのは助かりました。S

4) お客様アンケート

- ①印象 (A大変良かった、B良かった C普通 Dものたりない)
- ②演奏会を知ったのは (A団員 Bチラシ C団からDM Dネット、FB、Twitter等 Eその他)
- ③感想
- ④次の演奏会 (A歌いたい B聴きにいきたい)

- ・井上照恵 (50、住吉区、看護師) ①A ②A ③昨年はじめてだったので、とても感動したことを思い出しました。1年は早く過ぎ去りましたが、この日を楽しみにしていました。この心地よさはどのように表現すればよいのかわかりませんが、さまざまな年齢層の方がいらっしゃる中、気持ちのひとつにすることのすばらしさを感じました。ありがとうございました。
- ・石原泰子 () ①A ②A ③ブラボー👏モツレク懐かしく拝聴しました。ラクリモーザさんと心にしみました。ソリストさんの並びが何時もと違ってましたね。感動しました。良いコンサートを有難うございました🙏
- ・上田咲帆 (22、榎原市、公務員) ①A ②AB ③初めてこういった合唱を聴いたが、とてもよかった。迫力や美しさに魅了され、鳥肌が立った。今日、来てよかった。ありがとうございました。 ④B
- ・上田友美 (50、港区) ①A ②A ③やはり生オーケストラはすばらしいですね。心が洗われました。ソリストの方々、コーラスの方々、にとっても感動しました。 ④B
- ・内村久美子 (堺市) ①A ②A ③今回2度目ですが、素晴らしいレクイエムでした。心が洗われる歌声を聴くことができて幸せでした。④B
- ・岡田牧子 (65、吹田市、会社員) ① ②B ③とてもよかった
- ・岡村圭一郎 ①②③いやあ、いい時間を過ごさせていただきました。
人数が少ない中、大変なことはお互い様で承知しておりますが、あの人数だからこそできるモツレクを聴かせてもらった感じです。歌声も心地よく、余分な物を全く感じないレクイエムでしたね。
一緒に歌いたくなりました。一年間かけて一つの曲に取り組むのは退屈なように感じますが、この完成度で本番をむかえられるのは羨ましい限りです。次回も期待しております。ありがとうございました。
そして何より演奏会のご成功、おめでとう御座います。
- ・岡山佐千子 () ①A ②A ③美しかった！とにかく美しかった！いやされました。ありがとう！
- ・片山かおる (54、神戸市、介護士) ① ②A ③レクイエム・モーツァルトについてプログラムで読ませていただいた上で聴かせていただいたので、とても感動しました。ありがとうございました。
- ・賀部博 (74、西区、自営) ①A ②A
- ・川邊久美子 (46、福島区、自営) ①A ②A ③とてもステキな演奏会でした。また、是非聴きに行きたいです。
- ・絹見和則 () ①A ②A ③やはりマスク無しはいいですね。最初の曲の歌い出しの澄んだ声にびっくりしました。ラクリモーザの響きが一番良かったです。アンコールも良かったです。神戸フロイデでもやりたいです。
- ・小橋悦子 (65、堺市、看護師) ①A ②A ③去年に続き二回目です。昨年以上に感動をいただきました。コロナ明け？を吹き飛ばしていただけたような皆様。たゆまぬ練習の成果・・・心に響きました。
- ・近藤千絵 () ①A ②A ③迫力のある合唱でした。オーケストラの演奏も素晴らしいかったです。よい時間を過ごすことができました。ありがとうございます。④B
- ・佐谷久実 () ①A ②A ③素晴らしいかったです。毎年聴かせてもらっていますが、今回は、みなさんの姿が明るく、声もよく通っていたと思います。マスクが無くなったことも大きいのですが、今回は、楽譜を持っていなくて、まっすぐ顔をあげて歌っていらっしゃるせいだ、と気づきました。昨年などは、楽譜に顔を落としてる団員の方が多く、うつむいて見えたので、コロナだししかたないかなあと思いましたが、今回は、楽譜がないので、まっすぐ顔を上げて立っていらして、かっこよかったし、みなさまの音楽が、うつむかずに前に飛んできていたと思います。覚えるのはタイヘンだと思いますが、姿勢と明るさが全然ちがいました、すばらしいです。④B
- ・嶋田庸子 (天王寺区) ①A ②A ③皆様の歌声で癒されました。ありがとうございました。
- ・清水茉里野 (22、学生) ①A ②A ③サンクタマリア、マーテルデイ：本当にきれいでした。前に川口の教会で聴いた時よりも素敵でした。レクイエム：これも迫力あってかっこ良かったです。ハーモニーがとても良かったです。④B

・ MICHAEL SKELTON (70、KOBE 11月より鹿児島)①A ②A

③A performance to cherish in the memory! Osaka Freude were in splendid form, balancing intimacy with grandeur, to produce a Requiem of great beauty. Together with soloists and orchestra, this was an evening I will look back on fondly. And what a treat, with the "Ave Verum Corpus" encore!

Though I leave the Kansai I do hope this will not be my last time to hear Osaka Freude.

Thank you very much indeed for all these years of wonderful music!

大切な思い出となるパフォーマンス！ 大阪フロイデは素晴らしく、親密さと壮大さのバランスをとりながら、素晴らしい美しさのレクイエムを生み出しました。ソリストとオーケストラとともに。この夜は懐かしく思い出される夜となりました。アンコールは「Ave Verum Corpus」、なんと素晴らしいことでしょう！

私は関西を離れますが、大阪フロイデを聞くのはこれが最後にならないことを願っています。

本当に長年素晴らしい音楽をありがとうございました！

- ・ 鈴木敏夫 (82、柏原市) ①A ②C ③ラクリモーザ涙が出そうでした。全体に高音の出し方が上手でした。ひとかわむけた感じ。がんばってください。④B
- ・ 高橋優子 (72、東淀川区、主婦) ①A ②D ③とてもまとまって、美しいハーモニーでした。④A
- ・ 田中耕太郎 (35、会社員) ①A ②A ③終わってしまうのが惜しいほど、素晴らしい演奏で感動致しました。④B
- ・ 並河洋子 (72、川西市) ①A ②A ③素晴らしい歌声でした。日頃の練習のたまもとですね！④B
- ・ 西川好和 (76、中央区、自営業) ①B ②A ③すばらしい演奏でした。ありがとうございました。④B
- ・ 野々村礼二 (62、東大阪市立若江小学校校長) ①A ②A ③めっちゃめっちゃ良かったです！来年も聴きに來ます！④B
- ・ 長谷安子 (72、西宮市、会社員) ①A ②B ③美しくダイナミックでやさしく、すばらしかったです。ソロの皆様、合唱団の皆様、すばらしいハーモニーで感動しました。④B
- ・ 久井主税 (62、豊中市、会社員) ①A ②A ③前にもう一曲くらい入れてほしい。(もっと聴きたいです) 団長、おつかれさまでした！④B
- ・ 檜山美枝 (65、阿倍野区、事務職) ①A ②A ③泉ちゃん、良かったですよ！無事に終わりホッと一息ですね。世の中がいろいろと問題があるにせよ、コロナ禍も明けて、皆が大声で応援したり、泉ちゃんたちのマスクも取れて、明るい明るい！フロイデのハーモニーが素晴らしかったです。美しかった～！練習のご苦勞を想像します。ステキな時間をありがとうございました。次回も楽しみにしていますね！④B
- ・ 藤波幸子 (59、神戸市、会社員) ①A ②A ③とても良かったです。アニュスデイ、サンクトゥス、感動しました。
- ・ 藤本弘樹 (57、会社員) ①A ②A ③昨年もそう思ったのですが、人の“声”の力強さに驚きました。とても豊かなひと時を過ごさせていただきました。④B
- ・ 藤本和子 (54) ①A ②A ③とても素晴らしい演奏でした。次回も楽しみにしております。
- ・ 藤本菜々 (23) ①A ②A ③初めて合唱団のコンサートに来た者です。もともと吹奏楽をしていたので、ある程度こんな感じかな、と想像はしていたのですが、想像以上に素晴らしいコンサートでした。人の声はこんなにも深みと柔らかさを持たせることができるんだと知り、感動しています。また来年も行きたいと思えるよい時間でした。ありがとうございました。④B
- ・ 前田修三郎 (86) ①A ②A ③コロナ禍も一応は明けて「布のおおい」のない合唱、素晴らしかったです。特にフロイデではめったにないアンコールのプレゼント、ありがとうございました。F席の真ん中というすばらしい席でした。
- ・ 松山雅美 (60、豊中市、主婦) ①A ②A ③大阪フロイデ合唱団は1962年生まれとのことで、改めて「私と同年なんだなあ」としみじみしました。練習を続け、舞台に立ち続け、みなさんの継続の歩みに深い感慨を覚えて、いつも演奏を楽しみにしています。この夏は取り分け暑く、練習に通われるご苦勞も多かったことでしょうね。みなさんの歌声にパワーをもらって、残る2023年を元気に過ごしたいと思っています。ステキな歌声をありがとうございました！④B
- ・ 吉田俊朗 (75、住吉区) ①A ②C ④B
- ・ 米沢康 (宝塚市) ①A ②C ③一番前の、ど真ん中の席で聴かせて頂きました。清らかで生命力溢れる演奏でした。オケとのアンサンブルも見事でした。④B
- ・ ケ () ①A ②A ③日頃の練習の成果が十分発揮できていたと思います。

- ・ () ①A ②A ③マスクが取れてよかったですね。昨年までと違って、合唱団は楽譜もはずしていましたね。それで、みなさん姿勢がすばらしい。ご高齢の方も見受けられましたが、立ち姿が若々しくて、声も若々しいと思いました。(覚えるのタイヘン、という友人の姿をずっと見てきましたが、その成果は演奏会ですばらしかったですよ！手がダレイ、のは、今回はなかったんでしょう？ がんばれ！)
- ・ () ①D ②B ③女声はきれいでしたが、少々厚みを付けられるともっと良いと感じました。ときどき生声が聞こえました。なんとかしたいですね。出だしは大きいですが、続く語尾が消えてしまうのは残念です。独唱者の歌い方に学ぶとよいでしょう。
- ・ () ①B ②D ③徐々に、宗教曲を聴かせていただき、ありがとうございました。
- ・ () ①A ②A ③今日の演奏は男性陣がとても良かったと思います。少々ソプラノが弱いように思いました。「アヴェ・ヴェルム・コルプス」素晴らしかった。とても感動しました。「レクイエム」はモーツァルトのものが一番好きで、よく聴くので、とても嬉しく聴かせていただきました。
- ・ () ①A ②A ③人数が少なくなっても、一段と声が良くなって、大変きれいなハーモニーで声が統一されてよかった。
- ・ () ①A ②A ③ハーモニーもとてもすばらしかったです。
- ・ () ①A ②A ③ブラボー！よかったです！！最高〜♪
- ・ () ①A ②A ③とてもきれいな響きでした！
- ・ () ①A ②A ③コントラバス2本、よく聞こえていました。
- ・ () ③板井さんに誘われてきました。まさか、レクイエムとは。素晴らしかったです。また来ます。
- ・ () ①A ②E(職場の清掃員さん) ③すばらしい演奏をありがとうございました！
- ・ () ①A ②A
- ・ () ①A ②A
- ・ () ①A ②A ④B
- ・ () ①A ②A ③休憩なしの本番は大変でしたね。そして本当にやっぱり暗譜は凄いですね。合唱の指揮への集中で密度が違いました。素晴らしかったです！ありがとうございました！
- ・ () ①A ②A ③本当に今日も素晴らしい演奏を聴かせて貰いました。なんだか人数も増えて迫力がありましたね。本当に暗譜の力は凄いですね。何曲も難しい曲、お疲れ様でした。
- ・ () ①A ②A ③素敵な演奏をありがとうございました。美しく心地よい声の響き、そして、フォルテで始まる曲の、指揮者が振って合唱とオーケストラの息のあった出だしがとても気持ちが良かったです♪休憩なし！暗譜！すごいです！
- ・ () ①A ②A ③すばらしかった。歌い始めた時 鳥肌立ったわ
- ・ () ①A ②A ③柔らかい響きの優しい演奏でした♪ソリストの方も素晴らしくて、聴き惚れました😊
- ・ () ①A ②A ③コンサート感動しました。今日は何時も以上に合唱の美しさが際立っていたように思います。しごかれたんだろうなあ(笑)でも、本当に素晴らしかったです♪高音も柔らかく綺麗で、透明感があり素敵でした♪
- ・ (ソプラノ休団中) ①A ②A ③良かったです！ソプラノとても綺麗に響いてました。やっぱり人数は少なく感じたけどそれを感じさせない響きでした。皆さんの頑張りが 伝わってきて泣けました。ほんとに良かった！！
- ・ () ①A ②A ③とてもまとまって素敵な演奏会になって良かったですよ。やはり団員数が増えると声にボリュームが出ていいですね。一年間、お疲れ様でした😊
- ・ () ①A ②A ③ 耳に心地良い歌声でした。胸にジンと響いた美しいレクイエムでした。久しぶりの贅沢な時間をありがとうございました。
- ・ () ①A ②A ③昨年はアルトの暖かい響きが心に残りましたが、今年はソプラノが天から降ってくるような美しさでした！
- ・ () ①A ②A ③今日は素敵な歌声をありがとうございました😊 さすが大阪プロイデ合唱団ですね。とても心地良かったです♪しかしずっと立っているの、大変でしたね。体力もいりますね👊ソリストも錚々たるメンバーで、聴き応えが
- ・ () ①A ②A ③よく揃っていて綺麗で音も正確で素晴らしかったよ！でもあの一列並びで歌い難かったことない？ みんな一人一人がよく練習してたから出来たのね。良かったです♥ みんな微動だにせずに歌えるのがびっくり！！
- ・ () ①A ②A ③一列で皆さんよく見えるのに皆さんちゃんと暗譜されてきれいでした♪ソリストもよかったですし、胸にジ〜んときた演奏でした。
- ・ () ①A ②A ③クラシックとは無縁だった私には、初めてのいづみホールで、素晴らしい合唱、演奏を聞いた事。こんな機会を作ってくれて、本当に有難う。これからも、クラシックにも少しずつ興味を持っていけそうです。
- ・ () ①A ②A ③あらためて長時間の歌唱、素晴らしかったです😊 ソロの後ろの団員の方、体調を調整しながら頑張っておられるな、と思ってました。素晴らしい歌に感動しました😊 次の目標に向かってまた頑張ってくださいね
- ・ () ①A ②A ③やっぱり生演奏が いいですね！ソプラノは迫力があって聴き応えがありました♪ 全て暗記で歌い終えるって、凄過ぎる！と改めて思いました。何歳になっても打ち込めるものがあるって素敵です♥

- ・ () ①A ②A ③今日のコンサート凄かったです！！ホールも凄く素敵で、しかも生のオーケストラの演奏とそれに負けない合唱の凄さ。出会ってすごい、教えていただかなかつたら演奏会のことを教えてもらうこともなかったです。なかなか経験できなかったのも、良い経験になりました！！息子にどうやった？って聞いたらよかったですよ！と言っていたし、また機会があれば行く？って聞いたら、とってもいいよって言ってました！私以上に息子にも今回の経験ができた事が凄くよかったなあと思っています。来年の10月17日スケジュールに入れて楽しみにしていますねー！

板井ますみさんのご子息からメールをいただきました。

吉田さま

板井の息子です。

木曜日の夜に演奏を聞かせていただき、少し時間が経ってしまいました。

京橋にあるホールは初めて伺い、
木調の雰囲気 Mozart を聴くのにピッタリで、
開演まで白ワインをいただきつつ、期待が高まりました。

四声が横に並んでの構成は興味深く、
Confutatis での女声の響きの広がりと美しさに感動しました。

亀井先生の、演奏前の祈るような御姿に、
在りし日の外山先生の御姿が重なり、しみじみとした気分になりました。

オケにも女性の演奏家が多く、
数年ぶりの生演奏は、
余韻もしっかりと楽しめた、1時間ちょつとの贅沢な時間で、
母とともに拝聴させていただいた気分です。

改めまして、母が在団させていただき、
たくさん喜びを与えていただいていたことに感謝申し上げる次第です。

10月17日 板井広明